

熱中症対策の決め手

再凍結機を現場設置、現場でジェルパックを交換
1日を通して“快適作業”が続けられます

《熱中症対策グッズ》

- タオル地の外装 + 交換用ジェル (蓄冷剤)
- ジェルの保冷時間は 約 60～90 分 (1本)



外装カバー
(首巻タイプ)



ジェルパック
(蓄冷剤)

《ジェル再凍結機》

- ジェル 30 本以上を一晩で再凍結



SD-151
(30本)



DW-125
(40本)



DW-60-W190
(80本)

“熱中症対策”ミニガイド

体表面の直接的な冷却により体感温度を下げ、
体内の水分・塩分が失われないようするのが効果的な予防法。

- 日射を防ぐ、通風の確保 (扇風機、作業服の内部への送風)
- 蓄冷剤の利用、等で体温を下げる。
- 発汗量に合わせた適度な水分・塩分補給が必要である。

うちわや扇風機で
風をあてる



水分補給

塩分



霧吹きでからだの
表面に水をかける



株式会社 サビオアンドテック

〒162-0834 東京都新宿区北町21 第2信幸ビル

ジェルパック



フィット感を重視した5連パック
外寸 46cm(長) x 6cm(巾) 重量 220g
冷気の持続時間：約1～1.5時間（環境で短くなる場合があります）

- ★製品は蓄冷剤メーカー 株式会社アイスジャパン (www.icejapan.jp) との共同開発品。
- ★消耗品です。袋の破損、液漏れ等が発生した場合は新しいものに交換。
- ★成分〔水、ポリマー、防腐剤〕 →塩・塩化カルシウム等を含まない環境にやさしい製品。

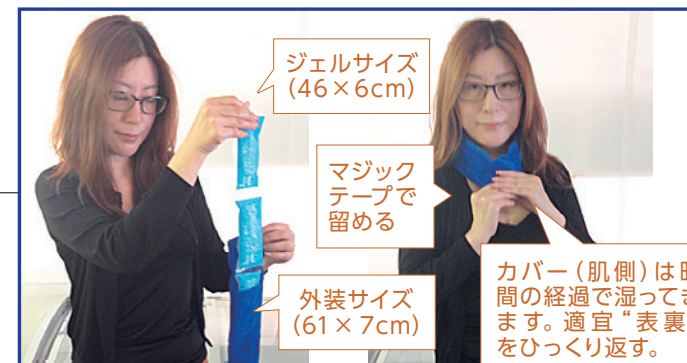
外装カバー（首巻タイプ）



素材は 綿100%（洗濯可）
留め用のマジックテープ両面縫付、カバー両面を交互に使えて快適
色「ネイビーブルー」

- ➔外装カバーごと再凍結することはしないで下さい。
- ➔外装カバーは適切なサイクルで選択して下さい。
作業各位で管理・保管下さい。

- ★製品寸法 61cm(長) x 7cm(巾)
- ★ジェルの組込、
外装カバーの装着は写真参照下さい。



【弊社ジェルパックの優れているポイント】

再凍結温度
0～-2℃

- ① カルシウム塩化物を加え「凍結温度 -20℃（前後）」とすると比熱が小さくなりジェルが温くなりやすい。
➔ 水とポリマーだけなのでジェルの保冷持続時間が長い。
- ② 水100%だと「溶けたジェルがパックの中で泳ぎ（熱カロリー）が増える」早く温くなるのでは（？）
➔ ジェルがゲル状（＝粘性を持ち流動性が低い）を維持出来るようポリマーを加え、保冷時間を長くしています。
- ③ ジェルの再凍結に要する時間は、庫内の温度が低く、ジェル再凍結温度より低いほど効率的です。